

◆ 同窓会の活動状況

渭水会（総合科学部同窓会）

渭水会理事長 毛利 久康 もうり ひさやす

今年は新型コロナ感染拡大の影響で入学式こそ行われませんでした。本会も 199 名（学部生 175 名、院生 24 名）の学生会員をお迎えし、渭水会として新たな 1 ページを加えることができ、大変嬉しく思っています。

ただ今年、学生会員の皆様が、この時期どのように学生生活を送られているか、私共もとても心配しています。渭水会会員として会報等を通じて情報交換や支援を行ってまいりますので、未永く宜しくお願いします。

昨年度を振り返りますと、徳島大学創立 70 周年記念事業として、渭水会では初のホームカミングデーを開催しました。正会員、学生会員そして大学教職員のご協力もあり「総合科学部キャンパスデジタルアーカイブ」や「同窓会 in 学食」などの企画を楽しんでいただきました。詳しくは別途報告させていただきます。

また、助成事業として、会員の取り組まれる同窓会、講演会、研究会などに経費の支援を行いました。

10 月には会報第 48 号を発行しました。ホームカミングデーの企画と連動し、「総科のおたから特別編」と題して特集。師範学校時代から学芸学部、教育学部、総合科学部と 140 年余にわたるキャンパスの変遷を古写真で振り返り、好評を博しました。また、「総科をたずねて」の連載第 2 回として、教職教育センターから「教員養成の現状」を、現職の教員お二人から教育現場での取り組みを寄稿いただきました。ほかにも多くの方からご寄稿・ご協力いただき、充実した内容となりましたこと、感謝申し上げます。

3 月には第 6 回渭水会会長賞を 4 名（院生 1 名、学部生 3 名）に授与しました。新型コロナウイルス感染拡大の影響で表彰式が行えなかったのは残念でしたが、これから社会人として益々ご活躍のことと確信しております。

令和 2 年度は波瀾の幕開けとなりましたが、今年度も同窓会の会員の皆様とともに、各種の活動を企画・実施していきたいと思っております。

ところで 2024 年には、教員養成の学校として開学 150 周年を迎えます。今後とも同窓会としての活動にご理解ご協力をお願いいたします。

なお、活動の詳細や会報の内容につきましては、渭水会 Web サイトをご覧ください。

渭水会 Web サイト <http://www.isuikai.jp>

